ま、即ち朝六時半起床時に取つた。 は、一手一百十六萬をいふ途方 を磨き朝食後檢査して見ると ・ 本ない数です、是が七時に歯 を磨き朝食後檢査して見ると ・ 本ない数です、是が七時に歯 を磨き朝食後檢査して見ると

はムシ歯となり、胃腸を害し が原因となるものですから、 ムシ歯を防ぎ之れに依る色々 の病氣を未然に防ぐ爲めにも ため要な事であると信ずるの であります

颱

錄

披

1

川

運

平 命)

さる紀念なり、其日こそ今年 五夜の明月は、何年振りかの 観賞、一体關東は中秋無月を 恒例となす、昨年熟河遊暑山 莊の月、捧餘峰頂、九月九日 中壁山の登稿、越慨無量、既

ふのですが、 之れに かぶるべき 数に 繁治

九月は吾一箇人として最も警 地子へき月なり、九月五日は 田比谷の燒打紀念日なり、此 紀念日の二十年前、松本樓上 に於ける、吾卓上演説は、大 波紋を超し、七日は岡田滿の 三年島なり、全生庵の法會、

型朝急遽南下したる四年前紀 念日なり 其年の二十二日は。中武地方 震災なり、其報を豐原にて知 り、一局部とては關東震災以 上なりと、其時の被害の土臓 母屋の修繕すら、今に独は為 し能はざるは、實に面白から

望の夜、趙孟 松雲の木版を 岩田氏所蔵せる赤壁の賦、数 岩田氏所蔵せる赤壁の賦、数

磨かればならぬか

ライオン歯

最後に唯単に口中の細菌と云つても仲々種類の多いものでつれたやうな所謂病原菌でこれらがよし直接の原因たらこれらがよし直接の原因たらずとも口中を不潔にした結果









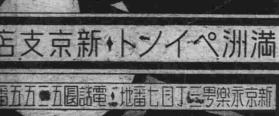
七六 八、三〇 時報

九八四五





六、二五

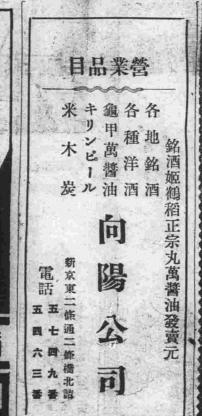


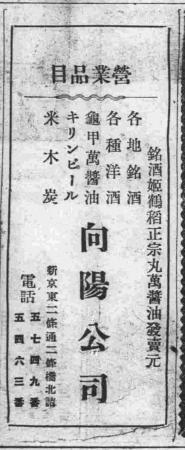
知新

科醫院眼科

指定

京滿鐵





神社祭の、承認紀念日、今年 記念は、公私環連せり、十五 記念は、公私環連せり、十五

なり乃至は含素をする事が必 要です、それから午後の一時 から二時、三時、四時、五時 たして一時間毎に検査した結果は依然 として一時間毎に核力した をして一時間毎に核力した で立立。 ですこの入千四百萬にも るのですこの入千四百萬にも





眼

まぜんか?十月は なさる時期でござい どなたも視力検査を ます

ガネミ双眼鏡 0 店



支本電新

店店話京

Ξ



視力に異状はござ

Vo

一年ならずして、大阪遊散、一年ならずして、大阪遊散、中間の書、大三日間連織の、中間の書、大三日間連織の、中間の書、大三日間連織の、中間の書、大三日間連織の、中間の書、大松氏語、「大松氏」では統行に、遊散に、讀書に私を奉ぐるを求めて曰く君は旅行に、遊散に、讀書に入振りの活動を致されたし、人君が飲まぬと、酒友政友、人君が飲まぬと、酒友政方、因るからとの勧めに、 を歯の健康を保つ為めに「髪ぶ、き歯の健康を保つ為めに「髪ぶ、き事です、それならに、保健衛生上誠に、といふ言葉のは変を動に歯を磨け」といふ言葉のは変を動に歯を磨けるであるかについて例をますが、先づ最初ムシ歯の起ますが、先づ最初ムシ歯の起ますが、先づ最初ムシ歯の起ますが、先づ最初ムシ歯の起ますが、先づ最初ムシ歯の起ますが、先づ最初ムシ歯の起ますが、たづ最初ムシ歯の起ますが、たづ最初ムシ歯の起します。 き歯の健康を保つ爲めに「寢

一時、十二時、十二時、

殖えて十二時の豊食二時と一時間毎の検

前には又 のった、つまりこれは重食直後の實験で一五

接流行病

〇、二〇 ニュース (鮮語) 〇、三〇 音樂(レコード) (日語) 一、〇〇 填纂 (鴻語) 一、〇〇 填纂 (鴻語) 一、〇〇 南語 (日語) 一、三〇 官廳ニュース (議語) た (日語) 四三〇五四〇八五年 〇、四〇 編清市記 (本天より) 同近藤 高助 〇、四〇 無京より) 同近藤 高助 〇、四五 ニュース(日語) 〇、五九 時 報 (鴻語) 一、三〇 ニュース (鴻語) 一、三〇 ニュース 経済市況 東京より) 午後之部市況(東京より) 午後之部市況(東京より) (奉天より) 宮、臨逸 京より

5

化粧

文品 房

雜貨

SAN THE STATE OF T

凸 版 版

診療時間●

蓄音機レコード

の御用は

新京東一條通り

日信拜行

十月新譜入荷

日曜祭日午前中

體操(滿語)

京 ð



華峰長春堂 市 ·場內支店 電話三一九一番

外 科、性病科 同

仁醫院 電話二六〇六番

食道樂 電話二七八三

御希望の方御來談下さい

二十才より三十才迄のお方數名

大学の一旦アロック大賞出している。 月一日より 中最上醬油斗樽 當所開設三周年謝恩記念の為十 御買上げ一挺毎に洩なく 新京吉野町三丁目八 新京 出 浩

景品進

何に必要である







XXX O XXX O XXX O XX

品 营

目

石各釀 造療 用 遊 新 用 源

香蠟藥原達 酒料料品料灰品精

崎商店 獨逸バイエル藥廠製品化 學、工業藥品 消衛ゴ



卓絶せる江戸前調理!!

一端ち溢るよー

大和洋行便利部

八島通り橋詰

西公園前

店商田武

部賣販張出

豧

洲

*OxxOxxOxxOxxOx

程を!! 一同の努力幾久しく御引立の仲居初め一同の努力幾久しく御引立の

京濱

目科業營

設瓦建

物

製

日滿民刑事訴訟

顧問及鑑定貸家貸地管理

滿洲國商標登錄

黑田實法律事

務所

大信并行三階五

めしたピストルを掘つて立上ら

吉兵術はさうさけび、

もうたま

たみ出して立上れなかった。そ

られた。それが致命傷であつた

知らない又様の遺骸に数る野野と云ふのは、一味の事情をよか

家具建具窓棚

園風呂

逾 設 修 新

替計理設

速叮嚀ニ御用命ニ應ジ

建築用

ハ何デモ大小ニ拘ラズ迅 日常御住居ニ關スル仕事

引越 其他一 般運搬 左官大工苦力塗工時間

引越其他

三七〇五番

三七〇四番

見きながら二足三足前へ出ると

いていびつと

利

屋開設

加茂河原矢攻め

日; (禁止) 0 南生 へもくり込んだる 聖女 田

常用守衛と立並んで指揮して居る交職は、吉兵衛がまだ何とも云交職は、吉兵衛がまだ何とも云 らぬ中に、一矢は嘘に立ち、一矢 れと見て矢は父蔵」がけて方々かとりての一組の方へ突進して。 そ は既に立つたので、そのま」其處 を消つて走つて行く足費がきかれ その中で神ば底之地が吹きなら ると、間もなくとりて達は、加茂 節にかくるクモの単を拂ひのけ あたりは急に寂としたした。

断膜を贈めた。 師で十字を切つて、型マリナへ 『古兵衛並びに乾分』同が恙な

ながら隣家と暗界門の壁下近行つ しらと思ひもしたが、又種の家族と言なられ、 又酸の家の中へ盛を見せや 宅模樣

龍平 事葵 煖房 凝工 機時動 0 では、一世の機械場がおいる。

ツ請ポン

1

自動車修繕 長春鐵工所 新京東三條通十番地

滿洲語學研究社

ル負ブ 四番三十リ國央中無線

朝京大和通四七 田 商店

磁

器

UHL クンラト 品製具革外其具馬

(地番人町松老)衛ヤイダ京教 (り 通裏屋宇丁) 地番六り通速渡天奉 店中日千町日春天奉 店支

用樂建 大投 賣

作切作切作 ・製品 資任ある専門店へ御用は安心の出來る ・多少に不拘乞御用命 ・製作=低廉ご迅速 O 急 告 御下命下さい 行計斯金 專門店 正確 ニングの 修製容類 理作接作 新設電話 **路書類作成日滿鮮通譯**

電話五二三六番へ

新京三笠町二ノナ

タケヤ靴店

電話五

用命は!!

3

艳

0

の申込は電五六六九番赤津迄

(組念館裏角) 醫院 學 士 話吉岡

=勝亦 四

柳 觧 釜山、大邱、木浦、群山、仁川、平護、錦南浦、元山、清津、雄基支店出張所及派出所 **一段朝鮮銀行新京支店**世本銀行 原、四平街、哈爾賓、傅家句、齊々哈爾、羅拉爾、安東縣、龍井村、圖們大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天小西騰、錦州、赤峰、承德、鐵嶺、開大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天小西騰、錦州、赤峰、承德、鐵嶺、開 質 命 富 0 ◇中央通り西公園前◆ は 限る!! 行

積資 立本 金金 金銀地金賣買 時計貴金屬修理 億二千四百一

電話三

省

新京朝日通 九四七番

のがへかけ出して行く後姿を眼に

死に離を脱らして居た。そばにかまざくしと古兵権の無念さう

れ酸つたなから

見草が突いて

定は三階から音見

面が子分を

へ突出したのをひそんで居たれて階下へおりて來ると直ぐ

外私

新京日

話工業株式會社

化小学 粧聞え 品物り

D

豐富荷着!

設

等機備ル類機

電話用器具機械

話交換

業

B

直

な

店

でつばりさうだつたか!

と、何向けに倒れ の数を見て大きな嘘を立てるやうなことがあつてはならないと思慮しなことがあつてはならないと思慮し

四十人樣迄

電話三七六一巻

建各各土

番ー各ル種

静かなお座敷

食道樂・デ

卸家族的に

あてはせ

りあく老人夫婦の住居であつたその家は京の町へ草騰を作って

はうなるやうに云つた。

取扱懇切の保険は信用厚く 御申込は 治 仁和群场 生 命

表替裏替 迅速叮嚀 疊 新京疊店

▶目科業營◀ 製機上表新 械 造床敷替疊 玉 1 200

に東西シベリヤ及び 極東地方 に東西シベリヤ及び 極東地方

期結氷により交通の杜絶する開設に資するのみならず、多

するものであることは勿論で かならずシベリヤ解東地方に かて重要な軍略的意義を保有

有 命を有するものである、木鐵西 黒龍江及ひ日本海の場監を補 ストロイに供給し得る重大使 ストロイに供給し得る重大使

「大連関通」滿洲輸入組合聯合會では日本商品の滿洲に於る消化力につき徹底的調査を 行び從來附屬地のみの販路に 對する機關に過ぎなかつた同 對する機關に過ぎなかつた同 對する機關に過ぎなかつた同 大定しこれが資金に就つた結果 第一年〈本年度〉に約二萬數 年間の補助を行ふことに決定 行政と、決定 行政、表述。 一年(本年度)に約二萬數

「ドライヴを

アルへ、行から」

といった機能式。

支配人を掘る

鼠の中へ配け

0

が立つて笑って

こへ、ついにグリ

証に終て 数年前よ

金が果してその目的たる 年に亘り貸出された春耕大同二年及ひ康徳元年の

金額(單位元)、

を 向は禁止合解除後と雖も往年 が の半分以下約四十萬キロ內外 と見られ又南支方面の需要も 房工業の最少需要量を除き年 百五十萬キロ餘が輸出可能で 満洲として最適の物資である これは不振の特産界に近來の 福雷として早くも各方面から

ユーヨーク、ヘラルド、トリ - 水闕政府の抗議に關聯しニ - 水闕政府の抗議に關聯しニ

タイムス紙、ジャーナル、コユーヨーク、ヘラルド、トリ

血の 見のメリ、み

の役割を果したであらう

れを大同元年度分に就て

當時各地とも物資に缺

Ę

春耕資金の償還狀况

黑龍

江を挟み

建設現場の張制等側より逃亡の建設に使用しついあると云

□ 該地外交代表ローゼ氏が親しる 昨年二月ハバロフスクに於て

氏を始め所謂銀論者は銀價上院外交委員長ピットマン

擴大强化

全満的活動に

つちのテー が、いかにも

要領のいい

ンマース紙は孰れも社覧を掲 け銀論者を皮肉り次の如く遠

雄大なる競走圖繪

(九)

鐵道は一昨年より數萬の强制して來た露人の談によると該

は啻に極東地方の中心

中心八

政府の銀買上げで支那は國民の購買力が増進し支那の利益になると勧説に努めたが事實は全くこれに反しアメリカ

如何なる層によつて占めに依つて春耕資金が農村

如何に均霑されたか略

春耕資金の用途並にその

と言ふ結果に終つてゐる、 と言ふ結果に終つてゐる、 と言ふ結果に終つてゐる、 と言ふ結果に終つてゐる、

でして居た為めその大部分は食糧購入、直接部分は食糧購入、直接 生活費に當てられた 生活費に當てられた りに過ぎなかつた

鐵讓渡交涉進展

日滿ソ貿易振興期待

注目される物資支拂ひ品目選定

銀論者を

皮肉る

米有力紙論說 ク二日酸國通り

H

京

新

型へ000 PO、天0 14、

京月費 一戶當

大同元年北滿地方を襲つた大同元年北滿地方を襲つた路つてるた北滿の農村經常ではで追答でのたが之れが救済のためやつたが之れが救済のため

(木) 日四月十

料徵 定本 全告 價額 作 特 管院—

修第一項を通過した

■■女八人感激時代■

最後

の切れ

世界人が大地内之介 10 日人が大地内之介 10 日人が大地内之介

交易所

0

(作合)

木澤大柳 下 林 瀬子 菜子

特战祸

トの最大急務であると思は下の最大急務であると思は 下の最大急務であると思は

朝鮮人集闘移民を送る事となを行ふと同時に二百戸以上のを行ふと同時に二百戸以上の

年一億六千萬圓の豆額の取引用まで持越されて來たが一ケ暗礁に職上げ未解决のまゝ今暗礁に職上が未解決のまゝ今

31

港の彼女達

(作者)

峯

吟 子

樂町三ノーーノ四佐藤 田田 あり六叠八叠

方ではコー

記載 記載 記述 の二番へ

出水連程

解决せん

先物取引近く

ベルビン交易所に先動取扱 に運費的に重要な地位に在

カラなき信ち、

或は際高に関り

らせ、怒鳴りかけたが、

い。眼を血・涎の

吉野町吉野照內新京支部 派灣大連連記研究

金融り報

本タイト プ通 邦文 タイピスト養成

表帆出期定月十船絡連滿日 帆出時十前4 頭埠連大

房に逃げられた

た毛脂たちは

わけが分らずにとられ

つけあがつて ひどすぎる、

おとなしく出れば

つた腹のように

豆蕊 なれて 個い

『志靡十、

貸

門 八丈動人・方=

+

且大連、奉天

集團移民

來年は擴張

対くて輸入商も漸次冷静に復 別け際二十八弗八分の五となり結局前日午後間線となつた

し市場も不調に隣しまだ側の

解決は特強關係及ひ金融上に多大の支障を来すのでハルビン森島總領事は關東軍特務部間を表別の支障を来すのでハルビン森島總領事は開東軍特務部間も近日中株主總會を開き法規手續を取るのみとなり困難は森島總領事一任となり困難は森島總領事一任となり困難は森島總領事一任となり困難は森島總領事一任となり困難は森島總領事一任となり困難は森島總領事一任となり困難はなるのみとなり関済

いけ抜け、

簡易宿泊所

失数なー」

際が分られえ

れらあ。利いた風ないきょやフン、後で話すこと、聞いて

術もない思

カー 志郎子は、墨で笑って、様子のフランス商船の船員へ、タイ

あんたが

女中至急入用總領事館構內

々深刻化する 北满農村恐慌

下年来農村經濟復興のため施された北瀬農村の春耕資款及 ひ特監共同販賣會の質情、即 ちその均霑範圍、その用途及 ひ效果に就き、数字的に之を 検討すれば左の如くである (10,000) 1,200 1 1,2 政府の救濟策も實績學らず

上述の如く産業經營資金と して貸付けられた春耕資款 の大部分が舊債債還又は直 終生活費に振當てられ、實 終生活力面には弱んど活用 されて居ず、然も收穫は雅 想を裏切り多大の減收を來 したのみならず主要農産物 と を 大豆の價格は未曾有の 大豆の價格は未曾有の は 大豆の價格は未曾有の は 大豆の價格は未曾有の 三パーセントの返還を見たる四月末に於て漸く二乃至る四月末に於て漸く二乃至を強力、償還期限た場合の特産共販等に依る回収策 送哈八十天地及ひ 著合盤七十次の何胞朝鮮人集團によつて表の何胞朝鮮人集團によつて、 大学の行地財子、 大地牛家大副六十天地並に新 も拘らず豫想通りの成績を示 は大した低落はな 大地牛家大副六十天地並に新 し市場も平調に騰 大地牛家大副六十天地並に新 し市場も平調に騰

非戰整理會 近く實現せ

全國失業者數

ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大ところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である たところなく益々深刻化しつ 得、成立を見る筈である 大

黄郛氏着々進む 大總統の選出權を歸民大會に は二日午後の會議に於て正副 は二日午後の會議に於て正副 を表言つゝある立法院 は二日午後の會議に於て正副 草案統選舉

に反して失業勞働者の減少がされた、昨年より減少を見てるがインテリ失業者の増加 を、ジンジャー を、ジンジャー を、ジンジャー

を呈してゐるが英國の造船界は最近短 タキーンメリー號の進水式で 船界活况 界最大の巨船 日登園通1世 は今回更に九千噸の 隻を構造するこ

あ

ŧ

過去ニケ

今週中に同



を設文するの それから振り返って、工藤へ ードを止めて頂魔、窓廻りしボーイさん、ボーイさん、ボーイさん、

男マあ鍼

員サん

にやく笑ひ怪ら こつちのテー で、ボッとなった。風寒が降煙して、ボッとなった。 脚部の片がをにぎった。 工機は、何がなんだか、分らて、ボッとなった。 神歌が解煙して、ボッとなった。 神歌が解煙した。 たくなってるた。 神歌が解煙した。 たくなってるた。 神歌が解煙した。 たくなってるた。 神歌が解煙した。 たくなってるた。 神歌が解煙した。 たくなってるた。 神歌が解煙した。 たくなってん。 周巻がを失いった。 あまりに、 ヤく笑ひなら、 美ひ乍ら、ホールへ、漫戦の奥から、七人、 電五八五三番 伸命堂

職に定つてゐる。汗がじくじ 戦が強すぎる。それに、カッ あまりに 洋帳簿 各種製本專門三等可三九

. . .

申締金 新滿新大大新新 京洲 京別領記特社京 別會

特居事總十二 特別留務領月隨 市民所事十意 公會庶館五 署事務文日 地務係書 方所 事會 元方所 各區地

話電

二九四五

後援 **市事百同**爾 會協日

に價安は段値・ 附証保は品製・ 切一理修

木炭の店 総 低 荷 tile: 庙 藤村商店 所作製ンオネの一

更變●

.

男女員多數御一報次第参上高橋療院高橋療院 二番 帝國生命新京出場新京梅ヶ枝町三丁目體五五 新京梅ヶ枝町三丁目體五五 新京梅ヶ枝町三丁目體五五 東二條通り機南渡る左東二條通り機南渡る左東二條通り機南渡る左 安員急派 人船町二十九六番 不年度新形 驚嘆すべ 燃料大經濟 火加減自出 火起筒單 價 耐久力强二 國際エ 數入 格 P (で火が付く) き本機の特長 コンロ發賣 0

七貸 地 番附

給

水ポ

ン

在

フラ

輕油發動機

新京東二

條通

七

F,

术 术

ガル

2

機械商

原田

五張出

意話三七五

五七七

九八〇四 話 電 通田代千天奉 通央中京新 术

商丸

0

新

品 內案

店城看周實

老 新 松京 町二丁 B. 1 P 目

商

無花實 はうま 0 德

板看金字文金板看術美・負請事工塗キンペ築建

がソフレット 競表の 貫流は ボソフレット 競表の 貫流は ボルスに と事が所管外の問題 に関與し他の機關を壓迫す をやうな感を起させたこと

普闡店、貌子 、大連各民政 署代表者五十名出席、三日午 後一時より大連民政署會議室 に開催、先づ井上大連民政署 意識室 な緊張種に議事は進められ次

警口警察署員の態度は 三日森電拓務省企劃課長の本 のであるが、

來

營口署員は自重態度

陸軍の

ンフレツト問題と

政友會の意見

明、萬歳を三唱して緊張裡に一一年後五時十五分散會した

代表を送り菱刈長官に要望

機構問題で

營に件ひ午後五時より署員大 會を開催、三井警部補の奉天 に於る警部補大會の經過報告 の後協議に移つたが、何れも 時職の準備を爲すと同時に飽 迄自重的態度を持する事を申 合せた

細目協定

北鐵交渉に關

李北鐵督辨語

3

先づ應急施設費を第一義に 中小商工業を急が 小害救濟

放露任公等 放露任 (七等) (各通) 布特哈族 事官 一种哈族 事官

粉二級俸 國務院總務廳秘書官 國務院總務廳秘書官 關 口 關 口

商務院總務廳理事官 古 福 由

大型 (Area) (A

國務總理大臣 秘書官

康

会議所秘書局事務官 会議所秘書局事務官 会議所秘書局事務官 を議

夏作

容古

岩

吉

文

Z

Ť

埼

玉

為八級俳(各通) 納八級俳(各通) (1) 秋 田 女

粉七級俸(各通 時間 新院總務廳

奇

為大概集 動大概集 國際院總務應事務官 國際院總務應事務官 國際院總務應事務官 國際 基

建二

給九級俸小 泉 三

超 高 高 高 高 高 高 高 表 一 一 田 一 田

及的速かに應急施設費の融通 ただ府縣割蓄での行はれてる事になつた、而して目下大高事になつた、而して目下大高事になった、而して目下大高事に決定し貸出を決定、實行する事に決定し貸出を決定、實行すないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向けないものから臨時に長り向ける事に決定し貸出を行ふ事となった、而して需要者の實際がよる。

中央 「東京関通」宮城、山形、青 決定する事となつた、尚從来 「東京関通」宮城、山形、青 決定する事となった、尚從来 「東京関通」「世界を明くせ 澤保 一般 「北災害の應急及ひ根本策を協 係者の出席を求め、公式に協 する齋藤大使を激励する會が 徳、 「本社の談解を開始、 「東京関通」「世界を明くせ 澤保 一般 「北災害の應急及ひ根本策を協 係者の出席を求め、公式に協 する齋藤大使を激励する會が 徳、 「東京関通」「世界を明くせ 澤保 一般 「東京関通」「世界を明くせ 澤保 一般 「北災害の應急及ひ根本策を協 「本社の談解を引きる事が、会」との標語を掲げ近く尉任 橋」 「本社の談解を協議をなり、公式に協 する齋藤大使を激励する會が 徳、 「東京関通」「世界を明くせ 澤保 一般 「本社の談解を関連する事が、会」との標語を掲げ近く尉任 橋」 「本社の談解を関連する事が、会」との標語を掲げ近く尉任 橋」 「本社の談解を対し、本社の談解を対し、本社の談解を対し、本社の談解を対し、本社の談解を対し、本社の談解を対して、一般 「本社の談解を対し、本社の説は、

多護府秘書局理事官 金銭府 秘書局理事官 松 井 退

高

を 議府 秘書 同事 務官 **参議府秘書局秘書官**

新七級俸 黒 込 信 一

國務院總務廳事務官

一常

男夫

務院總務廳需用處勤務を命

國務院總務廳理事官

國務院總務壓事務官 池 宮 城 克

愼

関務院總務廳需用處動務を命

國務院總務廳技佐

國務院總務廳事務官 開 4 6 利 6 A 利

驖

が一般を

事處勤務を命

次

國務院總務廳理事官

國務院總務廳理事官 姚

國務院總務廳王

一理事官

務應主計處勤務を命

助

一級俸 は 権 忠 之 権 忠 之

忠

之

免淨

國務院總務廳理事官

國務院總務應事務官 金 池 藤 太 郎

臌

殿務院總務廳技正 相 質

ずるのでは、おりません。

國務院總務繼理事官 松 澤 考

光

國務院總務廳事務官

官

0

德、杉柰孝文郎、馬場恒吾氏 ・後上野精養軒に開かれた、柳 ・漢保惠伯、中村嘉壽、田中館愛 澤保惠伯、中村嘉壽、田中館愛 は、米田寶、神川彦松、伊藤正 ・一、後上野精養軒に開かれた、柳

翰長訪 橋本次

意見 在满機構問題 致

(東京國通)橋本陸軍大官は 三日午後四時河田書記官長を 訪問、對滿事務局總裁を武官 とし大長を文官とするに對し ては陸軍に異議がない、また 總裁に適任者無き場合は林陸 相の兼任とするに整支へない 旨を正式に涌達し協識した結 果、在滿機關政革に件ふ豫算 その他は臨時議會に提出する

民政署代表大會

問題で氣勢を撃が機構改革

米國陸軍省の

組織計畫

と、これに伸ぶ豫算編成を急と、これに伴ぶ豫算編成を急と、これに伴ぶ豫算編成を急と、かられば兩三日中に成案を

一、空軍本部まと記して、 シガン、イリノイ各別の航空隊所屬空軍部隊を別くて空軍本部を組織する

七五三一古十

上月月月月月月

ングリフイールド航空隊に 四十八個中隊より成る 四十八個中隊より成る

ものではないと観られてゐる で、直ちに軍用機を追加する で、直ちに軍用機を追加する

見習にても良本人至急來談 看

婦傭度

電上話山

七四九四

五院

ワ

イ

シャツ▼靴下、手袋

新

吉野町一丁

Ħ

森野商店

毛

シャツ▼セー

ター

寒さの御用意は!!

本橋

電話二五三八番網 井 萬 次 郎

森野洋品部へ!!

| お九級像 | 中 田 武 二一三二十袋 月月月月月 限限限限限入◇ 大 今般同人親睦ノ爲左記ノ通り縣人會開今般同人親睦ノ爲左記ノ通り縣人會開始致シ候ニ付萬一通知洩ノ方等モ之有能計分場合御誘合サレ振テ御出席相成度御案內申上候
解政字等協議申上度更三端洲國邊際總務長欄下も出席致ス等三付甲深候
一、日 時 十月六日午後六時一、場 所 益興樓

豪華秋陽 秦華秋陽 秦 を飾る桃色的諸藝演藝大博

泰

五日 兩二日間 太子 太子堂

筒 新の京 京 富士町六

本溪湖 和和

「東京園通」米國元航空部長 ※破し得る」と述べたに對し を軍當局はミッチェル將軍が二日「米國 従来から札付きのセンセイシ コナリストであり米國内に於 でも識者から顰璧されて居る

| 接し各縣域は大森林を連ね山| 接し各縣域は大森林を連ね山、移棲、

Hi.

百

東部リ満國境

て東京園通】飛行船五十隻されて居る 大木体左の見解を持つと観ら 五十臺の 変式意見の發表を避けて居る り出た恐 変式意見の發表を避けて居る り出た恐 が大体左の見解を持つと観ら 五十臺の 五十臺の航空船があれば二カ十臺の航空上の見地に立つての関防空上の見地に立つての関防空上の見地に立つての

られるとは世界平和上遺憾として有名な將軍より發せ 僧の海軍會議を前にして斯

日間に日本を潰滅せしめ得るとか、流行機設計を爲するとか、流行機設計を爲するとを念頭に置くべし等の暴言、平和關係を持つ善の暴言、平和關係を持つ善の屈服手段如何等を放送する事は不護慎であり近く開 を用る交渉を配ったのだから ではないかとこ ではないかとこ ではないかとこ

り ち行くものと と 芸が、自分は らるが、自分は

解雇話を聞いて自殺した青年

も必要じやあるまいか を必要じやあるまいか

阪神日米

回

菱刈開東長官の 事態に對して然 事態に對して然

する

かと親られて居る ・関られて居たが関西風害の を観られて居たが関西風害の と関られて居たが関西風害の と関られて居たが関西風害の

先に決定せる上 京委員を速かに

遺憾に堪に

日本海軍當局の見解

關係者會合協議

海軍會議を前に

「ハルビン関通」三日 ・一会の北鉄変渉に就き ・一会の北鉄変歩に就き ・一会の北鉄変歩に就き ・一会の北鉄変歩にない。 ・一会の北鉄変歩にない。 ・一会の北鉄変歩にない。 ・一会のない。 ・

ぞ 0

B

心臓麻痺を起し危篤に陷つたで療養中であつたが三日早朝忠三郎氏は三十日以来狭心症

特設東京へ

四日午

價格

を叩き潰せる

ると述ぶ

れば二日以内に日本アエル將軍、飛行船

拱手傍観してゐれば二日まで

問題は大体決に誠意を示し

州内外に配布す

ツチヱル

將軍の放言こ余波

定を見た

地方官異動

案外にすらす

危篤 斯波貴族 【東京國通】 思ふい水本 於議員

近畿風水害敷濟低資藤通方針

事

往來

長ン三日午前六時荒大連か青木重臣氏(關東觀警務課

陸軍は默殺す にせずた* 同路 限の攻撃を拱手 駅の攻撃を拱手

朝日新聞はその「今日の問題」 関に於て「ミッチェル將軍は 日本を無人島と思つて居るさ

交

員 募 集 共

日 入り込んで電線等切り散らしているが高いでは、かなじけて触り出し解構内へにから百メートル位の地盤では、かが顔面右肩胛部右背部に治が震山を要する重傷を負いで、高に医院に強ぎ込み治療しては、同に医院に強ぎ込み治療して、高に医院に強ぎ込み治療して、高に医院に強ぎ込み治療して、高に医院に強ぎ込み治療して、

新京鐵道事務所内古川カップ 事務係對工務係の野球、庶務 事務係對工務係の野球、庶務 等等第二回リーク戦は五日の 事務の合計の差で勝負を決し 原動の合計の差で勝負を決し が上回ゲーム各組勝 でよっていた三回ゲーム でありに があるが種目及ひ方

が援與される、組合せ及ひ郎君から寄贈された大カッし優勝係に初代所長古川達

世界で見るだけに入の

心からの見送りの、

ーヱフカ

3

大募集

いても昨年の十月と今年九月 月)と本年九月の兩月におけ る興降客敷を比較すれば悠に 入倍餘りの増加で客敷入にお 八倍餘りの増加で客敷入におけ る興降客敷を比較すれば悠に

昨年十月乘客三百三十五名

の話で

青年飛込み自殺

温質に示す伸張力 薬降客、旅客收入等何れも 驚くべき激増振 年

げ髀負に對して渡水騨長から 即では簡單ながら肥念式を夢 には簡単ながら肥念式を夢 では簡単ながら肥念式を夢

石の玉垣その他も

春祭迄に實現

資金は一般の淨財に待つ

京鐵第二回

回三第

器

是

ーグ

に供し自由御選定願ます燃料經濟化の發明優良品を揃へて實物實驗

新京

聞

和宗キネマ

副代理店人

福温

昌

六五

*

温料を

健二 監督

大特價 壹割引 外型温水ボイラー各種

追而發表

十五日「月曜」十三日「土曜」

三日間

神社境內面目

ことになってゐる 食費を含んで四圓を镦收する

へ去月二十五日から投宿中の はず去る 地京都旅館 日二十一番

消したので新京署へ屆出た興安寮に行きいづれかに姿を を慎重に研究の要を認め産業 関に調査方を命じた、産業課 の大體の意向では市のみの経 管でも今後電車線路の増設を せず現狀維持でバス充實主義 を以て行けば二三年後には充 分採算のとれるものと觀てゐ るので市譲渡は案外早く實現

職としてい

勝敗の合計で等級を ▲野球 五日車務對工務、右三種目ともリーグ | 試合日は次の通り

六

☆の無ひ娘小太郎、こらった。一十六の無ひ娘小太郎をお願ひしまする▲「小太郎をお願ひしまする」といふ妹想ひの姉さんの舞りにただ譯もなく泣き出した。

前

ボイラー

咸謝大特賣

宅

小

向

か 文部省では全國社會教育主事か 文部省では全國社會教育主事中の
一大指導の講歌観察園を組織、
氏指導の講歌観察園を組織、
大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣片岡一大島長三郎、高知縣台東京橋

特して座 新京、 中岛新京鐵路 に 設會を 閉き晩餐を共 標皮廠の 大肆管内有

來る八日來京 市内浪速町三丁目外内源次氏は四日金三圓を本社に持参近は四日金三圓を本社に持参近で地方事務所へ轉送すること 風害義捐金

所述を登園男子講習會を六日から入日にかけて午前十時から午後四時まで、新京北安路四○二滿洲修養會館(康總會館牌)で開催する、主任講師は修養園本部理事竹內浦治氏で、會員は二十歳以上の男子八十名、會費として宿泊費、

修養團講習

記記

本に赴き、 か引返し、

公主顧に向ふ豫定で、九日午後四時常再

松林警部補

六日から開く

新京鐵路局 有力荷主招待 局では三日正午から

▲老松町一〇澤田修治氏は二 日午後十時ごろ新京設大連 日午後一時ごろ前京設大連 一個時價九十圓を何者かに 一個時價九十圓を何者かに 一個時間九十圓を何者かに 一個時間九十圓を何者かに 一個時間九十圓を何者かに 一個時間九十圓を何者かに 一個時間九十圓を何者かに 一個時間九十圓を何者かに 一個時間九十個を初以された 一個時間十十分ご 一個時間十十分ご

接着 禁物に來赴した 接着 がおれ が定次氏は四日 著任 を持した。 着任挨拶

作

水原為子質等子質

彦敏田竹

勢音頭主演 十月十日まで十日間に御注文の分に限り十月一日より十日間に御注文の分に限り満州に於ける本年度賣上高壹千合突破感謝のため

阪東妻三

益豊質店

吹雪

されれる の水林は る川洋行

半る 帯上げ 東一條通り 價品 Ħ. 豐富 日 大賣 香 まて 出

一舉に解決を期待される 成立で

企鐵

大学 (ハイラル関連)十月に入り 一定であるが本年は零下四、 をし 五度で平均温度は零下七、 をし 五度で平均温度は零下七、

鈴谷進

水氏

【大連談通】満電經營の電車 がスを市に於て經營すべく小 川市長は三日午前減鐵に字佐 等理事を訪問、會談を遂げた を選げた。

京輝・大同線(満電支店前登・新 京輝・大同廣場・現新設屯終 監)はこの十日ころから開通 監)はこの十日ころから開通 はこの十日ころから開通

は 客が著しく増加したので現在 理 双陽へは二時間の発定である 理 双陽へは二時間の発定である 更に補電では最近南嶺線の乗

和をはか

ス

始發變更

大連電車パ

市營實現か

弁馬暴れる

例年より

ラルに

新京神社では石の鳥居新築とともに境内周闓の木柵を石の島居新築とし、このうち石の島居は既に更める、これらの経験でれるに至った、これらの経験であると實に至ったと實に至ったと實に至ったの段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣その段取に至ってあるが玉垣そのの事類に待つことに野田の事を見込である、事變來國都の目覺しい愛のよれなかった同境内の面目が一新

【奉天國通】九月初旬より約 一ヶ月間に亘り準備工作の後 十月一日を期し一齊に行動を 起した東邊道討伐歐は遂に各 題した東邊道討伐歐は遂に各 題の、革命軍を完全に包園圏 内に入れ漸次之れを縮少しつ っあり東邊道治安の癌が一掃 されるのも既に時間の間題と なつた

延びる

満電バ

大同線も十日頃

開通

(一) 満州國承認問題 ソ聯の満州國承認問題 ソ聯の満州國承認問題 技にとつた最正中立及ひ事 後にとつた最正中立及ひ事 後にとつた最正中立及ひ事 後にとつた最正中立及ひ事 後にとつた最正中立及ひ事 をに角本交渉が従来の主義を 大い、この問題は先づおい それと片付かぬであらうが とに角本交渉が成立し 國境 とに角本交渉が成立し 國境 とに角本交渉が成立し 國境 とに角本交渉が成立し 國境

されたもので、明細な 本代(一九〇〇) 理察 一八八六) 圏腫事件 一八八六) 圏腫事件 一八八六) 圏腫事件 一八八六) 圏腫事件 一八八六) 圏腫事件 であるが、その後囲

の現況は大体に於て一人六 の現況は大体に於て一人六 の現況は大体に於て一人六 の現況は大体に於て一人六 の現況は大体に於て一人六 であるがこれ等は要するには類々と傳へられてゐた所とてもソ聯軍憲の不怯越境

上距離の非武装地帯で相は問題鏡線の種間を選委員會の他で

五十回丁一町東澤京新 丁牛へ西塞察警京新 番のハー三話電

河の大部分は唯概念的な龍江、ウスリー江等の同たとして、

地的にこれを解决す 三國共同國境委員

時三十分、最終八時

あるが近く來京す

なつた西 京の親元へ立つ前の晩しみじなった鸛者、千鳥の女龍が東

畵で伴奏音樂も尺八、琴、 樂を聽かせ洋樂を適當にア ンデした立派なも 見せる本格的な日本紹介映

指揮栗島すみ子、田中絹代、水ラに納めたもので六車修總 い日本の山水、現代日本の文

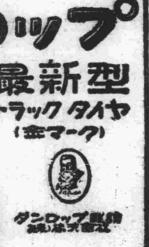
次して外務省を通

映画、演藝

た、清らかな日本精神、美した、清らかな日本精神、美し

日底務對營業、八日車務對 一日底務對車務、十一日底務 對事務 日本務對工務、八日底務對 一日底務對車務、十一日底務 對營業、十一日底務對 一日底務對車務、十一日底務對 一日底務對車務、十一日底務對 一日底務對車務、十一日底務對 一日底務對車務、十一日底務對 一日底務對車務、十一日底務對 ▲体育ボール 十二日庶務對 車務、十三日工務對監察、 十五日庶務對工務十六日車 発十八日工務對車務なほ雨 業十八日工務對車務なほ雨 業十八日工務對車務なほ雨





京新 H 鳥



成開

血談場所「吉野町二丁目魚茶屋前」 全

見た。

千古は遠望しいがらいつた。即

出ないが。何だ?」

てくえ、さらでございますかっ

いませんでしたかっ昨日ですが

帝用四中

節方だな?

かけになりはしきせんか?」

に召したやうで御座

ふ點が最も皆様

のお氣

するにうまい!

と一五

E GARETTES

いや、間は回園へよ

う大分更けてから、何かへもお出していくか きいたしますが、師匠は昨夜、4

雄 浦 沒

見関した。そして月を望むやうに

に、随に是非関かせたいと云ふの

然しまあ無事で何よりだ。

心影はすッくと立つと、四邊を

を見て、千古のるるとは反動の

はどういふ事なんだっし

と東京衛は貧正原に千吉の館を

船絡連

満州文

でからへら ごからへら ごからへら

して非常な

御好評で御座い

ます要う

(B)

である。月影が低く、其處まで光、人影は黒髪束、覆面に顔を何ん

自分の話をど

日本言

千吉は訊きたい事もあり、また

かけてゐる千古には、見るもの聞

もの、何故か事實とさへ信じら

だれてよもしまつてゐるやうにし

しか認めることが出來ない。重ねかとどかないので、物の倫底だけ

知響に強へてくれて、以前の概を れた。それにしても実民前が宿外

八日后に時代

曜

それを抑へ、息を削めてゐると、

も聞つたとばかり思つてるたが

「はい、あのま」此方にゐて、 して居りましたのでの

ルが地につかずにわなり

くとふる

日五月十日七十月八百

苦原娼妓 八二 (學順) 行友李風階作 た。そして入口に腰をかずめて立

65)千吉は立山まつて駒和をしてどんなに側心間になつてゐるだってるるだ。 しに聞いて、そとから資果な人勝兵衛の家の或る部分がさんでん返 てるならばい」が……しゃく の師匠は知ってるのかしらう 高桑義生 られた戦地ちゃございませんがこ 事がとざいますので・ あつたの つてゐるのを見ると、 その際にはなつかしげな響きが はい、斯うしてのめくとない ●二黒の人 心に期する所あ ・ 当手足の自由ならざる日

りもあらず根限り働くが勝

水久の幸福を思び働け

東京気かきはい

四〇

一別以来の検修がすむと、東兵 「ウム、誰もるねえ、今ぢやい 一師匠お一人でございますかり 『ウム、まる上れる』 後より悪魔に附狙はる如し

種が芽をふき苦みとなる日 ●七赤の人 退いて得る所な く進んで損すること多き日

そして被与に体をびたりとつけ

だが、お前はあれからどうしてるだが、お前はあれからどうしてる

断は軽く笑つてい

千吉は間近の家の町下に入

ちつと様子をうかいつた。

心臓がまたも早倫のやうに鳴る一たんだ。他はもり疾うに國元へで

●九紫の人 堅實の功能現は 已と申と子が吉

氣運芳しからず とも関ゆるな 本日開始

松茸料理 迅出 割烹製 製画の地 しばん

同同同同同級 罪 焼め丼そう ど

りあ評好御の別格年毎





教京大和通四七 田 商店

澳製造部 部 各種材料部 公益商

報次第見積に参上可仕候◎ 新京吉野町五丁目 新京吉野町五丁目

柳々枝町四丁目十二番地柳ヶ枝町四丁目十二番地

豐富着荷陳列

製圖建築 建築請負 村岡吳服店

A百 人様迄の 0 大小 宴會に 今秋流行新柄帶側とセル地











Milcos



B

京

●鰻かば焼ト丼

三笠町二丁

青葉

食道樂

電話二九四二番

新

は極東旅行中最も興味を 私は極東旅行中最も興味を がは極東旅行中最も興味を がは世界が是非共満洲國を がは世界が是非共満洲國を がは世界が是非共満洲國を がは世界が是非共満洲國を がは世界が是非共満洲國を がは世界が是非共満洲國を がは世界が是非共満洲國を はは世界が是非共満洲國を

まる九月二十五日夜滿洲里地方に於て貴國軍田飛行機 地方に於て貴國軍田飛行機 一藁は二十六日午前二時 八一藁は二十六日午前二時 清脞旦たり、豊國官憲に於 着陸したり、豊國官憲に於

地域 完 一し、ガソリン時裔を除儀無くせられたる時裔を除儀無くせられたる時裔を除儀無くせられたる時裔を依依無くせられたる。 大阪大阪委員會の名に於て深甚なる遺憾の意を表して、搭乘者及機體の返還を求めらるると共に右返還を承めらるると共に右返還を承めらるると共に右返還を承めらるると共に右返って、

互譲的立場で折衝せんと言べるだけ國防豫算を壓縮し

國防
ど農村の

救濟を主眼に

病神を追携な四級もあること たのは斯く云ふ我を自身だ と云ふ様な四級もあること なんだ、めぐる 因果と云ふ

信念は曲げ

曾商

月中旬か政治折衝は本

洮南鐵路局の

も國家大局の見地からして

充實の分は護歩不能と觀ら

言な役割を相勤めてゐた疫 管時迄日本の人口贈節に大 させた時がら始つたものだ させた時がら始つたものだ でである。而も人口増加は

禍

當局四苦八

水

る祟

中的人。水越內之介 即的人。水越內之介 中的人。水越內之介

頁八共刊夕紙本

印服整 钢械行

後藤國復命の豫定である りア経由歐洲へ赴き約四ヶ月 りでは、シベ、 全字板 大甲板 大甲板 吉川商會

サン紙の所論

かねての反

方針說明海相對軍

幹部招待

満鐵として用意 (大連関通) 滿鐵顧問斯遊男 の逝去の報に林滿鐵廳問斯遊男

六年以來貴族院職員の任にあた。大正本の學位を受け大正十三年航空研究所長に擧げらる。大正本語の學位を受け大正十三年航

を賣却する

る所で、事實自力

るは各國の一驚

ず、債權國は勿論全世界を 脅威した所で英米の如き巨 額の債權を有する國はこの 額の債權を有する國はこの

行はれた際の

帝大工

石炭

寶石關稅引

得ず、真劍な問題に遙着するや或程度迄資本主義を認らかである、ソ聯は過去數らかである、ソ聯は過去數年間北鐵問題に関し、紛囂を願し事毎に何時極東なるを襲し事毎に何時極東なるを襲し事毎に何時極東なる

「東京國通」大角癌相は三日 午後五時牛在郷軍人會々長鈴 ホ大將以下幹部級廿六名を官 郎に招待 一、雑備會商の對策 一、新制限方式

一、薬絹像治廃薬通告と政府 一、薬絹像方式 一、薬絹の砂薬・通告と政府

等を説明し同八時散會し對策

十割の關稅が課せられて居り 祭究中であるが、就中ダイヤ 考究中であるが、就中ダイヤ を対策を 関の密輸入増加に鑑み對策を

使歐 實際問題として密輸入を激成 三年の贅澤品關稅施行以前の 從價五分程度に引下げる事が 妥當ではないかと觀て居り、 大期會議に右關稅改正案を提 出すべしとの議論が有力であ るが、右のほか所謂贅澤品關 稅に就いても再考慮を行ふ複

政府との側面工作上歐米へ特別大使は四日午後零時二十分東京酸の平安丸でシャトル経由赴任する事となつた、各國

本月中の運び

互讓的態度で

陸軍の對豫算意向

日本は膨脹すべき運

大橋満州関代表。カズロフス キー藤國代表、東郷歐亜局長の が進められて居り、近くユレ が進められて居り、近くユレ ラニエラ大使の廣田外相訪問を 見る筈で、遅くも本月中には たこれが進められて居り、近くユレ のまって、近くも本月中には たった。

員の大蔵公望男前滿鐵

井總務部長、貴族院職 お務次官、資源局の松 【東京國通】駐痛大使館事務 總長は原則として文官とし時 別事情の存する場合は關東軍 多謀長兼任を陸軍は希望して 居り右の通り閣議に於ても决 観され、之と共に對滿事務局 本長にも文官を當てる事に陸 で、陸時議會に在滿機構改革 で、陸時議會に在滿機構改革 策上母に伴ふ豫算の附議や官

長の手許で選任中だが、左の 五局長が有力で、即ち 商工省、竹内工務局長、村 商工省、竹内工務局長、村

| 大麻省、青木理財局長| | 大麻省、青木理財局長| | 大麻省、安非地方局長

便良豚種 本月中に到清 本月中に到清 神であつた優良豚種民間貨興 中であつた優良豚種民間貨興 中であつた優良豚種民間貨興 は愈々その準備を終り本月中 は愈々その準備を終り本月中

北島殖蓬局長

満鐵正副總裁とも

年中に更迭

如何なる場合にも 【東京國通】在滿機關改革案 質施と共に縣案たりし減鏡の 正副總裁更法は年内に斷行の 機様で、關東廳の中村財務局 長は五日歸任し、入れ代りに 小宮經理課長が現地の實情報

は は は は は は は に 至 つ で は よ に 至 つ で は よ に 至 の で は よ し と 最後の の は な し と 最後の の は の は の は に も の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の は の は の は の に に に る に の に に に る に る に に る に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

ルビン經由にて満營、天津に 向け歸國の途に就いたが、之 は本年營口經由歸還したもの 、最初で、結氷期も近づいた 事とて營口港は逐次かゝる歸

パンフレット問題に對する 陸軍の態度は强硬

曜

取治的折衝が注目されてゐる ・ 政治的折衝が注目されてゐる ・ 概とする編成には變化なきも ・ 競鬼豫第には完腐なき迄縮減 ・ 概とする編成には變化なきも

馬鹿氣たこと

佛國劇作家ク氏の『瀟洲觀』

飛行機越境問題で

ソ聯側に警告

きのふ蘇聯總領

人の立場で意見を述べるは禁 るべくこれを軍人の越槽と為 るべくこれを軍人の越槽と為 というでは、現役軍人が個 で居るでは、との見解を持ずられて居るが陸軍省が登

日の輸出分科委員會は関代表 日の輸出分科委員會は関代表 の病氣のため延期となつた。 財力科會の討議は双方の主張に 関の開陳に止まつて居るが、 を助の發見に乗り出す方針であ を助の發見に乗り出す方針であ を助の發見に乗り出す方針であ であい總督代理を免ぜられる本月

スペーテチハル國通】光南鐵路局に於ては來る八日より一週間に同局管下全線に亘り愛路週間を催し主要驟所在地にて愛路開催することになつたが、チチハルに於ける愛路運動會は九日午前九時より驟前廣場にで零行するに決定した

的に一應解決を見んとし貴 が、茲に本官は政府の たるが、茲に本官は政府の たるが、茲に本官は政府の たるが、茲に本官は政府の たるが、弦に本官は政府の を表すれ方は貴國が将 一着陸 | 見たるは満

地方軍閥の反對で

か

北海の大山東帯の高田郡中であった山東帯の東西の東部の東部の東部の東部の田郡中であった山東帯の東西田郡中

(東京國通) 帝大名譽教授工 男は去月二十九日島域に終て 男は去月二十九日島域に終て 男は去月二十九日島域に終て 野は去月二十九日島域に終て

月月日日 猿 天入出入出 沢 氣

金四

各軍化

ョークに於て左の如き滿州観 滋え滿州國を訪問、各般の建二ウ

月一日附ニューヨーク、設表、世間の注目を惹い

本のである、承認、不承認 ものである、承認、不承認 ものである、承認、不承認 は我々が秩序を愛するかそ は我々が秩序を愛するかそ は我々が秩序を愛するかそ は我々が秩序を愛するかそ は、本のは秩序であり現在ある ものは無秩序であり現在ある といはれて居るが實際には 満洲國人に職と質銀を與へ て居るものは日本人である なは皇帝と長時間に亘り會 私は皇帝と長時間に亘り會 私は立たが會談の闘する

蘇聯飛行機の越境問題に関し 四日外交部大臣は北減特派員 に訓令を殺したが其内容は左

て吉林省梨協鎮窓山中間のて吉林省梨協鎮窓山中間の

西南關係の悪化、五全大會の問迫せる今日地方軍閥の反感なかひ中央として最も不得策をかひ中央として最も不得策 3

陽西公火害に にハイラル四日愛國通」當地 ま古少年酸、學生一同は今回 の日本關西暴風被害殊に小學 生に非常に同情し夫々小遣鏡 生に非常に同情し夫々小遣鏡 を酸出これを合せて慰問する 事になつた、尚一方居留民會

白烟道、

直以

男逝く 斯波忠三郎



石の玉垣、手洗所などの新設石の玉垣、手洗所などの新設を一般から要望されてゐだがいよいよ實現に至りそうなのは喜ぶべしだ▼これに要するは喜ぶべしだ▼これに要するとれるであるが、何にしろ事神社に関する問題であり、氏子としても現狀のまゝ棄て置くわけにもなるまい▼いよいよ寄附募集とあれば市民奉つて、喜んで醸出さるべきもの

・電話三三〇一

他 [1] 五六二番 電話二五八二番 電話二一五六番 電話二二九七番 最終 八三一三番

電話二〇三二番

七三五三 番九四〇三) 體話三一四九番 電話三一六九巻

ORKERENO 新京販賣事務 電話

三三九〇番(事務室)場)

ひて御ま直引

右は新京の公定小賣値段でありますから其他の地方の結合版では最寄販賣所又は指定販賣店に御問合せ願ひまずの實需家各位に對しては當所にても現金取引を以て京取の實需家各位に對しては當所にても現金取引を以て京取の實需家各位に對しては當所にても現金取引を以て京取の實需家各位に對しては當所にても現金取引を以て京東御用命に應じますから御希望の向は詳細御照會願ひます。

地方の値 値段にて

渡 2 屯に付り

H 現在

公定 値 段 表 一部 和 九 年十 月

はるみさん

軍用犬の訓練實演や

三百軒迄一等四國、二等二四、三等一國、三等一國、五百千二

映讃觀賞の夕

佛洲軍用犬協會新京支部

し日發會式を擧行

「大連製通」十一月一日より 選行される各急行列車の運轉 時刻左の如し

る、因に滿洲軍用犬界の近狀 を見るに、社團法人滿洲軍用 大協會本部は遼陽にあり(昭 和八年八月八日創立)その下 に新京、關東州(大連)安東 「大協會では本年ドイタより優 に融合では本年ドイタより優 に配置訓練指導に當ら世非常

發見者の

長は語る 今回の火災原因は目下新京 今回の火災原因を調べると 従來の火災原因を調べると その原因は殆んど煙突の不 完全であるため、多期に向 ふ今日特に一市市民は注意

歴史地圖

「大連國通」滿藏々道部では 中一月一日より超特念アジア の運行を開始すると同時に發 如く制定したが、之に伴ひ普 知念行料金も一部の改正を見 四日午前發表された

すれば 急行券の 發 つたものである

右火災に就き橋國新京消防隊

瞭に住所氏名を通報するこ
、火災場所を簡單明

橋國消防隊長語る

原因は煙突から

損害は莫大に

附近にはさまつてゐたカンナー が、出火原因は楊淑煙突から が、出火原因は楊淑煙突から

る、なほ同家附近一部は家屋 前ずるとゝもに白妻のことゝ て野次『通が押寄せ黒山を築

一階天井裏の全部を焼く

を向側カフェーマスコット女 を向側カフェーマスコット女 消防験、新京場、海兵隊員が 出動し附近一帯に非常線を張 るとともに消火に努めた結果

会 二階天井裏を全続し同四十分 の 3 単火したが、消火に活動中の が 那裏側道路に墜落し無惨な即 死を逃げた

昨日白晝の騒ぎ

風水害の 義捐金 續 本本社

別の長家は異様な活氣を呈し と一般は注目してゐるが、之 と一般は注目してゐるが、之 に依り疲弊の極みであつた滿 本年米作は昨年に比し 分の減収を示す大凶作 分の減収を示す大凶作 が方減収で五ケ年平均 がある。 が開発に接し、満洲

馬二頭を强率し、更に倉庫に 関大観家屯農築馬祥方へ六名 の匪賊が押入り家人を脅迫し では、現立のでは、東に倉庫に

手銃密賣發覺

吉林の質屋さん等

少緩和されるだらうと觀測さで今迄豪勢であつた米價も多で今迄豪勢であつた米價も多 室町校兒童

に大隈、櫻井兩訓導に引率さ 安見童約百名は來る十日前後 ・ 室町小學校高等科第二學年男 一 室町小學校

清線新京圖書館では新楽中で 三日から休館して圖書の移轉 な をしてゐたが、四日移轉を終 ひ

十數名檢舉さる

車の襲撃計畫あるを探知し

めて

のころ

林君の惨死

情夫と驅落

が殉職したそうですが全く が殉職したそうですが全く が殉職したそうですが全く

鳥こと編田梅松氏は妻トキッへ四一)とゝもに來京し大丸 放館に投宿中四日午前二時ご ろ夫のすきに葉じ情夫石井某 としめし合し逃走したので取

ので名計監犯人と目さる、満 ので名計監犯人と目さる、満 のので名計監犯人と目さる、満 際の武器彈薬購入先が在吉林 際の武器彈薬購入先が在吉林 の邦人質屋より出でたる事判 時したので吉林憲兵隊では直

これからは

○○應員 松沂 武郎 ○○應員 松沂 武郎

山口縣人族省(以上飼れる假名)

市中を飛ひ廻つて完全にお使むのお手傳まで、絶對實お別越のお手傳まで、絶對實お外の大人と云ふ具合に西へ南から北へと云ふ具合に西へ南から北へと云ふ具合に を果してゐるので一般から非

番地外)三日午前入時 和介氏(石碑職炭坑附

地)三日午前零時でん。

±

啊

二丁目

混雑の為御尊名伺ひ洩れる

有之可に付不敢取以紙上御禮被下御見舞に預り有難く何分

出

見

謝近火御見舞

謝近火御見舞

カフエー 京東

電話二五三〇番

職員商 松 美 屋 無関商 松 美 屋

二條通

満洲米漸次昂騰

が新米出廻で多少緩和か

高等二年の修學旅行は同校で は驚き九台縣方面に向け逃走だけ修學旅行をしてゐたので 一名を射殺したので他の五名だけ修學旅行をしてゐたので 一名を射殺したので他の五名に した した 交通部新廳 舎へ移轉

舎に移轉すること×なつた ので交通部は本月末ころ新廳 大每總局落成

謝近火御見舞

お 事 事 い 事 い 事 い ま ま ず ニ 丁 目

菊

水

富士町二丁

マ目

スコツ

謝近火御見舞

視家屯の

林行中止

低報、ジャパンターリストビ コーロー新京案内所主催の六 コーロー新京案内所主催の六 合により中止となつた さきに特別市北安路五〇八號 に新楽中だつた大阪毎日新聞 たので、來る六日午後零時半 (雨天順延)披露の野宴を催 すことになつた 披露野宴

シリーズ

謝近火御見舞

料字すみれ

謝近火御見舞

日はスホ

1

ヤビタル

ピタ

これはいろん

新京圖書館

第一投手立

謝近

火御見舞

面目を一新けふから開館

ひろひろと閲覧ができるわけ とゝなつた、なほ五日からは

平和俱樂

助部

謝近火御見舞

謝近火御見舞

近江印刷

五所

料亭玉

づ勝つ カージナルス先

謝近火御見舞

東二条通一一

電話四人七

本海

覽會

豪華秋陽を飾る桃色的諸藝演藝大專

モダ

ン諸藝博覧會

巡行料金改正 さる

連京間の超特急三等で二圓

座

席料とも

タイガース途に

謝近火御見舞

東二丁

電話四九三二番

謝近火御見舞

皆樣本位 の的



悪よ來月から實施の

△普通急行最低 率天大石橋間、率天四平街三百キロ迄、大連大石橋間

間、四平街新京間、鐵嶺四大連延房店間、松山率天間、大石橋大連間大連延房店間、鞍山率天間、渡陽率天間、鐵嶺率天間、大連過過十二、東京間、安東奉天間、安東奉天間、安東奉天間、大石橋大連間

▲櫻井徹高氏(大分縣)奉天から朝日通り八十一番地ノ

△安東新京相互間

(ヒカリ) 新京酸七

使ひ 便利な町小 ヤー生る メッセンジ 奉天發二十三時 安東殼二十三時

奉天發七時三

大連發十六時

△大連奉天相互間 十五列車 大連發二十時 △安東奉天相互間 入三七 列十列 車分車 刻

スコットの

▲城台正氏(長崎縣)銀崎から永樂町三丁目二十八番地へ ・京永樂町三丁目二十八番地へ ・京永樂町三丁目十四番地へ ・河野春吉氏 大郷路から永 一町三丁日十四番地へ ・河野東忠氏 大郷路から永 一町東忠氏 大郷路から東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路路から東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東西神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東西神ので東三 ・「海路神ので東三 ・「海路神ので東西神のである。」

息

常 土 町 二 丁 目 **三** 豆

田

商店

都京大和通四七

木香南台

於太子堂